

## Windows 10 > Windows 11 アップグレード手順

### PCをインターネットに接続する

この作業は、インターネットを介してライセンスの認証などが行われます。  
ターゲットのPCをインターネットに接続している状態で作業を行ってください。

### MassCoreをアンインストールする

まず、コントロールパネル > MT Security Settings > MassCore タブを開き、「**Uninstall**」ボタンをクリックして MassCore のライセンスを削除してください。

- 「Uninstall」は直ぐに終了した様に見えますが、再起動を求められます。  
実際のUninstall作業は、PCの再起動中に行われますので、再起動して暫くお待ちください。
- 再起動が完了すると、Uninstallが完了した旨のダイアログが表示されます。

### BIOS 設定変更 (B760M の場合)

<https://merging.atlassian.net/wiki/spaces/PUBLICDOC/pages/173277185/GIGABYTE+B760M+DS3H+Install+guide> の通りに設定する。

### BIOS 設定変更 (Z390M, Z590M の場合)

Win11をインストールするには、マザーボード上の PTT 機能を有効にする必要があります。  
PCを再起動させ、F2(またはDel)キーを押し続けて、BIOS画面が表示されるのを待ちください。

### Intel® プラットフォーム・トラステッド・テクノロジー (PTT) をEnableにする

- 「**Security page** (セキュリティページ)」を開いて、「Intel® Platform Trust Technology (Intel® プラットフォーム・トラステッド・テクノロジー)」オプションを見つけます。
- UEFI BIOS で「Intel® Platform Trust Technology (Intel® プラットフォーム・トラステッド・テクノロジー)」を **Enable** にします。



- 上記の設定が終わったら、Exit > Save and Exit で BIOS (UEFI) を保存して抜け、PCの再起動を続けてください。

※ 再起動の前に、Win11のインストーラーUSBメモリーをPCに接続してください。

## Win11 インストーラーUSB で起動する

- Win11のインストーラーUSBメモリーをPCに接続して 起動してください。
- 起動時に **F11** を押し続け、起動ディスク選択ダイアログ が表示されるのを待ってください。
- ダイアログが表示されたら、USBメモリーを起動ディスクに選び、PCの起動を続けてください。
- インストーラーが起動後にライセンスの入力を要求しますが、「**ライセンスを持っていない**」を選んで先に進んでください。
- インストールのコピーが終わり、設定画面に入る前に LAN(インターネット)の接続を切ってください(接続しているとMSアカウントを作らせようとしてきます)。
- デバイス名: マザーボード名 (**B760M** など)を入力する。
- ユーザー名: アプリケーション名 (**Pyramix/Ovation**)を入力する。

## Win11インストール後

- Win11のインストールが完全に終了したら、LAN(インターネット)に 接続してください。
- コントロールパネル > ユーザーアカウント で「ユーザーアカウントの制御設定」を「**最低**」に設定します。
- マザーボード用のドライバーをインストールしてください。
- 「設定 > ホーム > デバイスをカスタマイズする」の「カラーモード」を「**ダーク**」に設定。
- コントロールパネル > システム > **システムの詳細** > パフォーマンス > 設定 > 視覚効果などを設定してください。
- コントロールパネル > **電源オプション** を開き、「高パフォーマンス」を設定し、さらに詳細を設定してください。
- コントロールパネル > デバイス マネージャーの中で「ユニバーサル シリアル バス コントローラー」と「ネットワーク アダプター」内のデバイスの**省電力設定**を切ってください。
- コンピューターの管理 > タスクスケジューラ > タスクスケジューラ ライブラリ > Microsoft > Windows > Maintenance > **WinSAT** を「**無効**」に設定してください。
- 「ファイル名を指定して実行」に「**gpedit.msc**」を入れ「ローカル コンピューター ポリシー」を開き、「コンピューターの構成」>「管理用テンプレート」>「Windowsコンポーネント」>「**Windows update**」の中を設定してください。
- グラフィック ボード ドライバーの3D設定をマニュアル通りに設定してください。
- Cドライブのルートに「Install」フォルダーを作成し、ネットワークサーバーからファイルをコピーしてください。「\\ns\D\inetpub\ftproot\System\_build\Utilitiesxxxxxxx」
- Powershell を Adminモードで実行し、コピーした「Utilitiesxxxxxxx\WindowsAdd\Win10DefenderExclusionsPS」を設定してください。
- **ASIO4All** をインストールしてください。

- **rtp Midi** をインストールしてください。
- **VLC** をインストールしてください。
- **DeckLink** が入っている場合は **BMDドライバー**をインストールしてください。
- **Native** システム ならNIC用のドライバーをインストールし、デバイスマネージャーで **NICドライバーの詳細** を設定してください。

## Windows のカスタマイズ

- 設定 > 個人用設定 > タスクバー > タスクバーの動作 で「**タスクバーの配置**」を「**左揃え**」に設定してください。
- 設定 > アプリ > インストールされているアプリ で **可能な限りアンインストール**してください。
- プライバシーとセキュリティ > **Windows セキュリティ** > デバイス セキュリティ > **コア分離** を**オフ**に設定してください。

\* 注意: BIOSでVirtualizationを Disable にすると25H2では設定が表示されません。

## Merging アプリケーションをインストール

- Pyramix/Ovation (MT Discovery もインストールされます)
  - MAD (ANEMAN もインストールされます)
  - ANEMAN
  - Anibis Remote
  - MT Portal
- など、必要なアプリケーションをインストールしてください。

## Merging ライセンスの認証

Merging License Manager を起動し、必要なアプリケーションのアクティベートを行ってください。

## ドライブレター の確認

Cドライブ以外のメディアドライブは、Windowsを更新することでドライブのレター(D, E, F...)が入れ替わってしまうことがあります。

入れ替わっている場合は、スタートメニューを右クリック > ディスクの管理 で再設定を行ってください。

## トラブルシューティング

### ネットワークで他のPCにアクセスできない場合

1. **gpedit.msc** で「コンピューターの構成 → Windows の設定 → セキュリティの設定 → ローカル ポリシー → セキュリティ オプション」を開きます。
2. 「Microsoft ネットワーク クライアント: 常に通信にデジタル署名を行う」を 無効 にします。
3. 必要に応じて「Microsoft ネットワーク サーバー: 常に通信にデジタル署名を行う」も無効化します。
4. 設定後、PCを再起動します。

### VST Plug-ins の問題

互換性がないプラグインがインストールされている場合、下記のエラーメッセージが表示されます。

During the VST plug-ins scanning process 3 plug-ins failed to successfully scan and caused the scanner application to crash  
Do you want to continue the scanning ? (No will cancel scanning and ignore the eventual remaining un-scanned plug-ins).

VSTプラグインのスキャン処理中に、3つのプラグインのスキャンに失敗し、スキャナーアプリケーションがクラッシュしました。  
スキャンを続行しますか？（「いいえ」を選択するとスキャンがキャンセルされ、残りの未スキャンプラグインは無視されます）

どのプラグインが不具合を起こしているかを調べるには、VSTプラグインのDLLが入っているフォルダーから一つずつDLLを抜いて（消して）調べる必要があります。

現時点（2026年7月）で判明した互換性のないプラグインは 下記です。

|             |                                                                                                                                                                                  |
|-------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <b>VST</b>  | Binauralizer<br>Chorus DIMENSION-D<br>Rev PLATE-140<br>Stratus<br>WaveShell1-VST 14.0_x64<br>WaveShell1-VST 14.12_x64                                                            |
| <b>VST3</b> | MQALabs-Endura<br>MQALabs-Inspira<br>Stratus<br>Virtuoso 20220412-beta<br>Virtuoso<br>WaveShell1-VST3 14.0_x64<br>WaveShell1-VST3 14.12_x64<br>iZotope iZRX7Monitor RX 7 Monitor |

### MassCore (RTX64) が起動しない場合のチェック項目

BIOS の **CPU Configuration** で **Virtulization** が **Disable** になっていることを確かめてください。